

神奈川県環境マネジメントシステム 環境方針

県は環境基本条例において「健全で恵み豊かな環境の恵沢の享受と継承」を基本理念の第一に掲げ、その実現に向け、環境基本計画において「次世代につなぐ、いのち輝く環境づくり」を基本目標として掲げています。

環境はそこに生きる全ての「いのち」の基盤であり、県民が生きる喜びを実感できる「いのち輝く環境」を、将来の世代へと継承して行く必要があることから、県は様々な環境施策に取り組んでいます。

そこで、県は職員一丸となり、持続可能な社会の形成や豊かな地域社会の保全などに率先して取り組み、あらゆる活動で環境への配慮を行います。

(取組方針)

県は環境マネジメントシステムを運用し、事務事業を環境配慮の視点で定期的に見直し、継続的に改善しながら、以下の事項に重点的に取り組みます。

- 1 地球温暖化防止のために、エネルギー使用量の削減に取り組みます。
- 2 循環型社会づくりのために、資源の有効活用や適正処理を図ります。
- 3 環境負荷の低減や汚染の未然防止のために、環境関連法令の順守に努めます。
- 4 職員は、職場はもとより、地域社会、家庭においても率先して環境配慮の取り組みを行います。

平成28年4月1日

神奈川県知事 黒岩祐治